

基本方針の具体案

災害に強いまちの創造

▶市内全戸への個別受信機設置
避難情報などを自動で受信できる新たな機器を市内全家庭対象に整備する。



▶防災アプリの構築

避難情報などを自動で受信できる携帯端末アプリを構築する。



▶自主防災組織の強化と活動支援

防災・減災の講座を全地区で開催する。防災訓練などの防災・減災活動を支援する。



▶新たなハザードマップの整備

がけ崩れや浸水被害が想定される箇所を示した地図を作成する。



▶浸水予測情報システムの開発

なりわいの再生と新たなまちの賑わいの創造

▶施設園芸の団地化や新農業戦略「トリプル A 大作戦」

新規就農者を受け入れやすい環境づくりと情報技術等を利用した農作業の省力化や技術継承ができる環境づくりを支援する。



▶起業・創業者へのビジネス支援

廃業を考える事業者と起業したい者が気軽に集い、情報交換やマッチングができる機会を作る。



▶アジアベストレストラン50を契機として世界とつながり交流する武雄の創造



安心して住み続けられるまちの創造

▶災害で生まれたつながりの継続



▶NPO等と連携した孤立を防ぐコミュニティづくり



▶こころやからだの相談と見守りの充実

災害時に避難が難しい高齢者や障がい者などの避難支援体制づくりと被災者の訪問相談を充実する。



新しい文化の創造

▶新たなスポーツ文化を生み出す災害時拠点となるスポーツ公園の整備



▶東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした誰もがスポーツに出会い親しめる環境構築

復興イベントや身近で気軽に誰もが参加できるスポーツイベントなどを開催する。



▶郷土愛を育む教育による人づくり 地域の先輩による「ふるさと愛」を育む取り組みを実施する。



みんなでアイデアを出し合い、より魅力的な武雄を創りましょう!

問合せ先 復興対策室 ☎ 0954-27-7510

「武雄市創造的復興プラン」

を策定しました

新しい武雄市の実現に向けて歩みを進めていくために、基本理念・基本方針・行動指針を示し、復旧・復興そして創造的復興を目指します。

創造的復興とは?

被災前の姿に戻すだけでなく、みんなでアイデアや知恵を出し合い、新たなまちの賑わいを生み出して、より良いまちにしていこうという考え方です。

基本理念

被災前よりも一人一人が幸福を実感できるまちへ
“一日も早い復旧・生活再建、そして創造的復興”

4つの基本方針

災害に強いまちの創造

自助（自らの命は自らが守る）や共助（近所や地域で助け合う）、公助（防災対策や支援）を強化するとともに、災害の教訓を踏まえた減災対策と、自然と共生したまちづくりを目指します。



安心して住み続けられるまちの創造

地域に今ある「つながり（助け合い、支え合い）」を大切にしながら、住民主体のまちづくりを進め、くらしの復興と地域の再生を目指します。



なりわいの再生と新たなまちの賑わいの創造

農業をはじめ商工業、観光業など地域産業の再生や雇用の確保に加え、西九州のハブ都市として、また世界に開かれた新たなまちのにぎわいの創造を目指します。



新しい文化の創造

文化・スポーツを通じたさらなる幸福の実現（心の復興）と、未来を担う人材（豊かな人間性）をみんなで育てる環境づくりを目指します。



行動指針

- ・市民みんなの参加でつくる
- ・前例にとらわれずにチャレンジする「それ、武雄が始めます。」
- ・「あるモノ」を活かして「ないモノ」をつくる

プランの期間

令和2年度～令和6年度（5年間）



それ、武雄が始めます。

Make It! TAKEO